

# 古墳めぐりマップ

# こふしまっぷ

## おすすめ見学ポイント

- 1 日本一の石棺！ 今市大念寺古墳
- 2 美しさに感嘆 上塙治葉山古墳
- 3 石棺の向きに注目！ 上塙治葉山古墳
- 4 石室の入口にドア？ 妙蓮寺山古墳
- 5 桧の木がシンボル 放レ山古墳
- 6 失われた壇丘 宝塚古墳
- 7 小6教科書に登場 西谷墳墓群
- 8 出土品を見てみよう！ 出雲弥生の森博物館

## 寄り道ポイント

- 1 塚山古墳
- 2 大根古墳
- 3 葉山遺跡
- 4 神門寺
- 5 小坂古墳

至大田市

至多伎

至佐田

妙蓮寺山古墳

出雲ロマン街道

放レ山古墳

神戸川左岸

至佐田

出雲市文化財課 Tel.0853-21-6893  
<http://www.city.iwuno.shimane.jp>  
 2021.4 (3,000)



なぜ？  
5つの古墳の横穴式石室は、  
南西の方向に入口が作られ  
ているよ。(12456)

古墳見学便利グッズ  
 □ 壁中電灯(必須)  
 □ 虫よけスプレー(蚊がいます)  
 □ 長靴(天候によっては)  
 □ 汚れてもいい服装

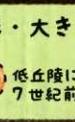
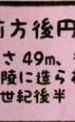
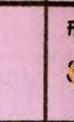
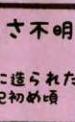
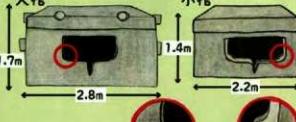
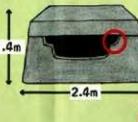
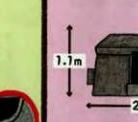
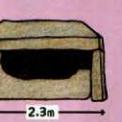
## 見どころいっぱい古墳見学

-こんなところに注目するともっと面白くなる-

□ 古奥室の天井石を数えてみよう。  
 □ 古石室の壁に切組積みの技法が使ってある  
 古墳があるよ。探してみよう！  
 □ 古石室の中を覗き込んで隅々まで観察してみよう。  
 角まできっちり！職人技が光る精巧な作りを見つけよう。  
 □ ノミ跡を探してみよう。加工石（表面が平らに削ってある石）にはノミ跡が残っています。横中電灯を横からあてる  
 と分かりやすいよ。

神戸川右岸

## 比べると面白い 出雲平野の6大古墳

	1 今市大念寺古墳	2 上塙治築山古墳	3 上塙治地蔵山古墳	4 妙蓮寺山古墳	5 放せ山古墳	6 宝塚古墳
墳丘	 <p>前方後円墳 長さ 92m、後内部径 46m 丘陵に造られた 6世紀後半</p>	 <p>円墳 直径 46m 平地に造られた 6世紀後半</p>	 <p>形・大きさ不明 低丘陵に造られた 7世紀前半</p>	 <p>前方後円墳 長さ 49m、径 25m 丘陵に造られた 6世紀後半</p>	 <p>円墳 直径 13m 丘陵に造られた 6世紀後半</p>	 <p>形・大きさ不明 平地に造られた 7世紀初め頃</p>
石棺	 <p>日本一大きい! 1.9m 3.3m ・家形石棺 2個(1つは壊れている) ・縄かけ突起 3個 ・元々は横口をふさぐ石があった。 ○に注目!時代が進むと変化するよ。</p>	 <p>大棺 小棺 1.7m 1.4m 2.8m 2.2m ・家形石棺 2個 ・大棺には縄かけ突起 6個あり ○に注目! 横口の角がおしゃれに。</p>	 <p>1.4m 2.4m ・石棺 1個、石床 1個 ・石棺の向きに注目 ・奥室いっぱいに石棺と 石床が納められている。</p>	 <p>1.1m 2.2m ・石棺 1個 ・縄かけ突起 4個 ・石棺の後側を探して! ・石棺の横口をふさぐ石 が残っている。</p>	 <p>1.1m 2.2m 危険なため 立入禁止 ・石棺なし! ・石床 3個</p>	 <p>1.5m 2.3m ・家形石棺 1個</p>
※上から見た図	 <p>2室タイプ 13.2m ・側壁はグリットした自然石 ・石室は天井が高くて広々している。</p>	 <p>1室タイプ 14.6m ・側壁は非常に美しい切石 ・壁に切組積みの技法を用いる。 (表面に写真あります)</p>	 <p>2室タイプ 9.5m ・前室と奥室は、宮の開いた大きな石で仕切られている。</p>	 <p>1室タイプ 8m ・側壁は自然石 ・奥室の入口にドア?!</p>	 <p>1室9イフ 6.2m ・側壁はきれいな切石 ・奥壁はアーチ形の一枚石</p>	 <p>1室9イフ 6m ・側壁はきれいな切石 ・大雨が降ると石室が水びたしになる。</p>
その他	<p>古墳は、砂と粘土の互層構造で高度な土木技術が用いられている。15,000 m<sup>3</sup>、25mアールおよそ 20 倍分の土が盛ってあるよ。</p>	<p>出土品は、国の重要文化財! さりやかな副葬品が出土。前室の横口にある穴の切り込みは、発見後につけられたという説がある。よ~く観察して!</p>	<p>現在は石棺の中にお地蔵様がまつられている。</p>	<p>石棺は小さいが今市大念寺古墳とよく似た特徴を持つ。 注意!! 石室天井につりが...</p>	<p>古墳の上に桜の古木(市の名木)があり、春には見事な花を咲かせる。</p>	<p>古墳はほどんど失われているため、天井石を上から見ることができる。</p>

## ++大切にまつられた王様++

※古墳は、王様(その地域の有力者)のお墓で、王様の力を誇示する意味を持っていました。

※出雲では横穴式石室を持つ古墳がたくさん作られました。中には王様の遺体を安置した石棺や副葬品が納めされました。

※出雲に多い家形石棺は、死後の世界の王様の家として作られたと考えられています。

※この他にも食器や馬具、金・銀・玉などのアクセサリー、刀などが納められています。亡くなった王様への思いが感じられる品々です。

※『出雲弥生の森博物館』には、副葬品が展示してあります。

## 横穴式石室



## 家形石棺



## 石床



縄かけ突起  
最初は石棺を運ぶための手をかけさせるために作られたが、後に飾りになった。

横穴  
石棺の側面に開けられた穴。石でふさぐ場合がある。

石床  
遺体を安置するための石のベッド